年金受給額が簡単にわかる! ねんきんネット活用循



平均寿命が延びるにつれ、老後も長くなっています。そのため、「老後資金はいくら必要?」 「何歳まで働けばいいのだろう?」といった疑問や不安を持つ人も多いことでしょう。

老後資金を計画的に準備するにはまず、公的年金をいつから、いくらもらえるのかを確認し、 足りない場合には、私的年金や貯金などで賄うことが大切で、その確認は60代よりも50代、40 代と早いほうがよいですね。

公的年金の受給見込額は日本年金機構の「ねんきんネット」を使えば簡単にわかるうえ、受給開始年齢の繰上げ・繰下げ、給与金額の増減による受給見込額の変動なども確認できます。

そのほかにも、未納期間の確認や各種通知書の閲覧など便利な機能がたくさん搭載されている 「ねんきんネット」の使い方をお伝えします。



自分のこれからの働き方や老後の生活を考えるうえで役立つ「ねんきんネット」。生涯にわたって活用できる方法を紹介します。

登録件数は500万件超「ねんきんネット」の

認するには、 ⑤届書の作成支援などがあります。 500万件を突破し、もうすぐ6 まな情報を知ることができる「ねん がありました。 る情報を入手したり、 金の支払いに関する通知書の閲覧 子版「ねんきん定期便」の確認、 の確認、 能としては、 能がたくさんあるからです。 の人が登録しているのは、 0万件となります。 こんなにも多く きんネット」の登録件数は、 今までは、 ご自身の公的年金に関するさまざ コー ②年金見込額の試算、 ルセンターに電話する必要 ①これまでの年金記録 年金事務所を訪問した 自分の年金記録に関す それが今では、 不明な点を確 便利な機 すでに 主な機 **④**年 パ ③電

魅力の一つです。
きる利便性が、「ねんきんネット」ののように自分の年金を「見える化」でのように自分の年金を「見える化」でさまざまな情報を確認できます。こ

登録手順はカンタン!!「ねんきんネット」の

期便」をお送りしていますが、 を迎えた3カ月後にアクセスキー れません。 と同時に「ねんきんネット」も使って お届けすることで、 て年金制度に加入した年には送付さ クセスキーを記載した「ねんきん定 書の送付が始まりました。もともと ト」に簡単に登録できる「アクセス 入するタイミングで、「ねんきんネッ 表1のとおりです。 被保険者の方には、 初めて登録する場合の手順は、 | や活用方法等を記載した通知 20歳など初めて年金制度に加 そのため、 年金制度の加 なお、今年6月 毎年誕生月にア 20歳の誕生日 初め 义

図表1 「ねんきんネット」への登録手順

●用意するもの

・自分の基礎年金番号が確認できるもの(年金手帳、年金証書など)

・インターネットに接続できる機器(パソコン、スマートフォン、タブレット端末など)

●手順 「ねんきんネット」にアクセスする https://www.nenkin.go.jp/n_net/ 「新規登録 |をクリックする アクセスキ をお持ちですか? はい いいえ ▼ 「ご利用登録(アクセスキ お持ちの方)」をクリック 「ご利用登録 (アクセスキーを お持ちでない方) 」をクリック アクセスキー、基礎年金番号、氏 名、生年月日、性別、メールアド 基礎年金番号、氏名、生年月日、 性別、住所、メールアドレスなど を入力して申し込む レスなどを入力して申し込む 入力いただいた電子メールアドレスへユーザID確 お申し込み後5日程度で、ユ ーザIDのお知

認用URLをお送りし、すぐに登録を完了できます

録はお早めに。20歳になったらすぐ書が到着してから3カ月なので、登下クセスキーの有効期限は、通知

場所を選ばず、自分の年金に関する

もらう取り組みを始めました。

きんネット」を利用すれば、

時間

コンやスマートフォンなどで「ね

しょうか。 金を自分で管理してみてはいかが

「ねんきんネット」 に詳しい鈴木さん

らせを郵送します

Check 1

同じ条件で60歳まで年金制度に加

した場合だけでなく、今後、

給与や

んの場合」で紹介しますが、

現在と

t2の「Case2・40代の高橋さ

ましょう。

具体的な方法は、

P a r

●20歳等へのアクセスキー通知

年金の受給見込額もチェックしてみ

老後の資産形成を考えるうえで、

「年金の日」を 知っていますか?

-人ひとりに「ねんきんネット」などを活用して、自 らの年金記録や年金の受給見込額を確認してもらい、 将来の生活設計に思いを巡らせ、「いいみらい(1130)」につ なげてもらいたいという思いから、2014年に、毎年11月30 日を「年金の日」と定めました。この日に合わせて、各地で年 金相談会などのイベントを開催しています。年金についてご 質問などがございましたら、年金相談会にご参加ください。

役立つ機能があります

年金見込額試算など

月の年金記録や加入期間が表示され 会」のボタンをクリックすれば、 を開いて「年金記録の一覧表示」をク 「ねんきんネット」の自分のペ ページ内の「年金記録照 リジ

とが可能です。

免除期間がある場合には追納するこ

には納付する必要があり、

保険料の

るというもの。

未納期間がある場合

納付実績、

免除期間などを確認でき

ニュータブ「持ち主不明記録検索」を す。 らなくなってしまった記録もありま あるかどうか確認できます。ご自身 クリックし、名前や生年月日、 ります。「ねんきんネット」の た記録を探すことができる機能もあ 合など、心当たりがある人は、 などを入力すれば、 ていますが、過去には持ち主がわか は加入者の年金記録を正確に管理し の年金額を増やすことにつながりま 確実に保険料を納めることは、 ます。年金記録をしっかりと確認 また、現在、国のコンピュータで 「記憶」と実際の「記録」が異なる場 「ねんきんネット」では、こうし 必ず定期的に確認しましょう。 一致する記録 性別 度

調査をしますので、 録があれば、お近くの年金事務所で もし、検索条件と一致する年金記 連絡してくださ

検索してみましょう。

できる機能です。 年金をいくらもらえるか簡単に試質 働く期間等を変更した場合などに、

が描く老後に備えるためにも、 的年金の受給見込額から確認してみ は老後の基礎的部分をカバーする公 もいるかもしれませんので、ご自身 後の資金がほしい……」と感じる人

確 の被保険者の方に毎年誕生月に送付 次に、 認しましょう。 これは、

受給見込額を見て、 「もう少し老

ご自身の年金の加入状況や保険料の

金記録照会」の機能です。

これは、

まず、必ずチェックしたいのが「年

まず年金記録の確認を 年金額を増やすためには

ましょう。 電子版「ねんきん定期便」も 年金制度 まず

料金後納 郵 便 「ねんきんネット」のご利用には、事前の登録(ユーザ1D の取得)が必要です。下記「アクセスキー」で、簡単に登録 親展 B ●日本年金機構

電子版 「ねんきん定期便」の画面

ねん	きん定期便		●日本年金機構	〒168-850	05 東京都杉並区高井	戸西三丁目5番24号
基礎年金署	分 公務員共	済の加入者番号	私学共済の加入者	番号		
12XXXXXXX	XXXX 15XXX	XXXXXXXXX	15XXXXXXXXXXXX	XX		
	基礎年金書号をお知らせく! 年金加入期間 (老		t、原則として120月以	上の受給資格期間が必要	Ert.)	
第1号被保険者 (未納月数を除く)	国民年金 (a) 第3号被保険者	国民年金 計(未納月数を除く)	船員保険 (c)	年金加入期間 合計 (未納月数を除く)	会算対象期間等 (うち特定期間)	受給資格期間
3XX 月	3XX 月	3XX 月	3XX 月	(a+b+c)	(d)	(a+b+c+d
	厚生年金包				3XX 月	
一般郑生年金	公務員厚生年金 (国家公務員・地方公務員)	私学共済厚生年金 (私立学校の歌雑員)	厚生年金保険 計	зxx Я	(3XX 月)	3XX 月
	3XX 月 A月数を除く)」模には、この			料の前納期間の月敷も含め	て表示しています。	OAA PI
「第1号被保険者(未結 (d)機には、「国民 この任意加入未納期間 2. これまでの力	A月数を除く)」欄には、この 年金の任意加入期間のうち保証 の月数は参考であり、年金を記 口入実績に応じた年3	「ねんきん定期便」の作り 教料を納めていない期間 素求するときに書類による を額と	成年月日以降の国民年金保険 (任意加入未納期間) 」およて)確認が必要です。	料の前納期間の月数も含め 「特定期間」の合計月数を	て表示しています。	師(東計師)
「第1号被保険者(未結 (d)機には、「国民 この任意加入未納期間 2. これまでの力	A月数を除く)」欄には、この 年金の任意加入期間のうち保証 の月数は参考であり、年金を記	「ねんきん定期便」の作り 教料を納めていない期間 素求するときに書類による を額と	成年月日以降の国民年金保険 (任意加入未納期間) 」おより ・確認が必要です。 加入実績に応	料の前納期間の月散も含め (「特定期間」の合計月散を た年金額 (年額)	で表示しています。 表示しています。 保険料納付	額(果計額)
「第1号被保険者(未結 (d)機には、「国民 この任意加入未納期間 2. これまでの力	A月数を除く)」欄には、この 年金の任意加入期間のうち保証 の月数は参考であり、年金を記 口入実績に応じた年3	「ねんきん定期便」の作り 教料を納めていない期間 素求するときに書類による を額と	成年月日以降の国民年金保険 (任意加入未納期間) 」おより ・確認が必要です。 加入実績に応	料の前納期間の月数も含め 「特定期間」の合計月数を	で表示しています。 表示しています。 保険料納付	
「第1号被保険者(未経 (d) 確には、「国民 この任意加入未納期間 2. これまでの力 【参考】これ	A月数を除く)」欄には、この 年金の任意加入期間のうち保証 の月数は参考であり、年金を記 口入実績に応じた年3	「ねんきん定期便」の作り 教料を納めていない期間 素求するときに書類による を額と	成年月日以降の国民年金信談 任意加入未納期間) 」および 情報が必要です。 加入実績に応	科の教練期間の月散も含め 「特定期間」の合計月散を た年金額(年額) 基礎年金	て表示しています。 表示しています。 保険料納付 国民年金保険料	額(果計額) (第1号被保険者)
「第1号被保険者(未終 (d) 機には、「国民 この任意加入未納期間 2. これまでの力 【参考】これ (1) 国民年金	A月散を除く)」個には、この 年金の任意加入期間のうち想 の月散は参考をあり、年金世 の入実機に応じた年生 の入実機に応じた年生 れまでの保険料納付着	「ねんきん定期便」の作り 教料を納めていない期間 素求するときに書類による を額と	成年月日以降の国民年金信談 任意加入未納期間) 」および 情報が必要です。 加入実績に応	Hの収納環間の月散も含め 「特定期間」の合計月数を こた年金額(年額) 基礎年金 10XXXXXXXXX 円	て表示しています。 表示しています。 保険料納付 国民年金保険料	額 (累計額) (第1号被保険者) 10XXXXXXXX 円
「第1号被保険書(未給 (d) 機には、「国民」 の任意加入・納累禁 2. これまでの加 【参考】これ (1) 国民年金 (2) 厚生年金保険 一般厚生年金被保	A月散を除く)」個には、この 年金の任意加入期間のうち想 の月散は参考をあり、年金世 の入実機に応じた年生 の入実機に応じた年生 れまでの保険料納付着	「ねんきん定期便」の作 料を納めていない期間 素すするときに書様によく 登録と 夏(累計額)	成年月日以降の国民年金信談 任意加入未納期間) 」および 情報が必要です。 加入実績に応	Hの前継期間の月散も含め 「特定期間」の合計月散を た年金額(年額) 基礎年金 10XXXXXXXX 円 厚生年金	て表示しています。 表示しています。 保険料納付 国民年金保険料	額 (累計額) (第1号被保験者) 10XXXXXXXX 円 (被保険者負担額)
「第1号被保険者(未 (d) 欄には、「國民 の任意加入未納第2 2. これまでの力 【参考】これ (1) 国民年金 (2) 厚生年金保験 公務員厚生年金被保 公務員厚生年金被保	8月数を除く)」個には、この 年金の住意知入期間のうち想の の月世に参与るあり、年金と1 ロ入実績(に応じた年3 ルまでの保険料納付名 映者期間	「ねんきん定用使」の作 料を納めていない期間 ままするときに書類によく 登 観 と 質 (累計額)	成年月日以降の国民年金信談 任意加入未納期間) 」および 情報が必要です。 加入実績に応	所の前級期限の月数も含め 「特定期間」の合計月数を た年金額(年額) 基礎年金 10XXXXXXXX 円 厚生年金	て表示しています。 表示しています。 保険料納付 国民年金保険料	額 (累計額) (第 1 号被保険者) 10XXXXXXXX 円 (被保険者負担額) 10XXXXXXXXX 円

便が郵送されるよりも1~2カ月程 機能です。 を画面(PDF)で見ることができる される「ねんきん定期便」と同じ内容 電子版「ねんきん定期便」 は、 定期

便利な電子版のご利用 なお、「ね

め、 ますので、 紙を管理することなく自宅のパソコ 度早く確認できるメリットがあり、 ンにダウンロードして保存できるた んきんネット」に新規登録する ねんきん定期便」の郵送を停止する :の意向を登録する画面が表示され 保管にも便利です。

「ねんきんネット」で自分の年金にアクセスしてみよう!

国

民年

金保険料

)控除証明

書

ゃ

今年3月

26

日か

5

社

一会保

険

さらに便利

機能

の追

C

牟

金

等の

源泉徴収票」など

部

追 涌 的

加さ

n

ました。

「ねんきんネット

巡知書の|

再交付を申請できる機能

金 11

を受給され

7

11

、る方は、

年

願

ます。

● 「ねんきんネット」のメニュー画面



●再交付申請の画面(新機能)



た住所 が \mathcal{O} くことやコール っです 必 な場合でも、 に原本が郵送され これにより、 センタ 年 金事 ĺ 通 ると に 知 務所 電 書 話す 0 11 うも 原

●共済組合記録の画面(新機能)

を入力することで、

後日、

登

録

z

知書名や基礎年金番号、

氏名など

能 は

ŧ

あ

ŋ

りますが、

、再交付

の機能

通

知書の

電子版を確認できる

有量を 受けられる年齢		g	a	608	658
	Ue*±				他部基础作金 360,000円
有金の研究と 有金額 (別公開)	別1年金 (一起別1 年金剛間)	特別支給の 老部単生年金	特別支給の 老副學生年金	特別支払の 老別発生年金	老郎郑士年金
			(MBR21:84 M53)	(MEDH11:PH 20:3)	(MBH25/RI \$055)
			2,400,000円	2,400,000円	2,412,000F
				(定額即分)	(0至)的产力以實 (10分)
				60,000円	60,000(
	が主年金 (公長は が主年金 連盟 (関係公共員・ 地方公報員))	(888621:84 \$055)	(marcon Mist)	(000H21/FG (0019)	(明朝(25)所 (10分)
			•••••н	2,400,000円	2,412,000F
		(29805)	(定額部分)	(定額部分)	(0年過少加算 部分)
		**************************************	•••••	円000,00	60,000P
		(知過初期ML 別類部分)	(経過的職域 加算部分)	(経過的機械 加算即分)	(日本の地域 対算部分)
			***************************************	60,000円	60,000P
	が生年金 (私学尺済 が1年金 開助)	(明朝北州 即分)	(REMITTAL (1979)	(\$6001)(50) (\$0.55)	(#684(0)/H 601()
		**************************************		2,400,000円	2,412,000円
		(1888(0799)	(定額即分)	(定額即分)	(NEW PARTY (1975)
		nj	*******hi	60,000F9	60,0000
		(利益の機能を 力の開発が分)	(相通的環境 加算部分)	(短途的地域 20第四分)	(知道の確定 対算が分)
		**************************************	•••••	何000,00	60,000P

合会、 团 金記録を確認してみてくださ できるようになりました。 など 八人月 厚 額 加 合連合会、 加 生年金だけでなく、 入してい 入期 しが、 標準 数、 日 本私立学校振興 保険 丁賞与 「ねんきんネ 間 中の 地方公務員 たことの 額 科納付額、 記 年 録に ある人 金の ッ 共 (共済組合連 つ 1 標準報 (済組合) 玉 共済事業 受給見込 一で確 11 八は、 民年 て ŧ 金

手間 るた、 た、 が省けるようにな 共済 組 国 家 たの 公務員共 で

です。

Ź

通

知

で確認することが

可

示などの

電子版 書や

军

金

0)

支払

11

に関

込通

知

公的年金

0

源

泉徴

Column

年金制度が将来にわたって維持されるように検証

今の年金制度は保険料収入など、年金の財源を固定し、 その範囲内で年金を支給することにしています(図表2)。そし て、このまま少子高齢化が進んでも財源の範囲内で給付費を 賄えるように、年金額の伸びを自動調整する仕組み「マクロ経 済スライド」を導入しています。

年金額はもともと、賃金や物価の上昇に合わ せて増えていました。しかし、マクロ経済スライド では、賃金や物価の上昇率が大きいときは、人 口減少や平均余命の伸びを考慮して、年金額の 伸びを抑制します。ただし、賃金や物価がそれほ ど伸びないときは、年金額の名目額を下回らない 範囲で調整し、賃金や物価が下がる場合は調整 を行いません。つまり、現在年金を受け取ってい る世代に少しだけがまんをしてもらい、将来受給 する世代が受け取れる年金に充てる、という仕組 みなのです。

さらに、少なくとも5年に1度、財政検証を行い、

年金財政をチェックします。財政検証とは、年金財政のいわ ば定期健康診断のようなもの。人口や経済の将来見通しに 一定の前提を置いて、おおむね100年先までの収入と支出の 新しい見通しを立て、必要に応じて年金制度の見直しを行っ ています。

図表2 マクロ経済スライドのイメージ 現在 将来 マクロ経済スライドに 平均余命の よる調整後 伸び 年金給付費 年金給付費 年金給付費 年金額の伸びの自動調整 (マクロ経済スライド) 平均余命の伸びと現役 世代の数の減少を勘案 現役世代の数の 減少 保険料収入 保険料収入 保険料収入 (+国庫負担など) (+国庫負担など) (+国庫負担など) 保険料水準の